



農に親しむ ローカルな暮らし

2019. **1/27** SUN **参加無料**
17:00-19:30 (16:30開場) **要申込**
ふるさと回帰支援センター
(有楽町・東京交通会館8階)

プログラム

●ゲストトーク(17:00~18:25)



「人と人をつなぐ農」

藏光 俊輔さん
藏光農園

京都 和歌山



「農を通じた場づくり」

南条 紀子さん
農家カフェ つくる

神奈川 和歌山

●フリートーク(18:35~19:30)

「ゲストと交流 疑問を解決」

- 農地を得るには ○ライフスタイルの変化 ○活用した制度
- 地域に溶け込むコツ ○農を通じた起業法 など



参加申込方法

参加をご希望の方は、次の①~④の内容を明記し、下記のメールまたはHPからお申し込みください。

- ①お名前 ②年齢 ③メールアドレス ④参加人数 ※定員に達し次第、受付は終了となります。ご了承ください。

申込先

2018年度わかやま移住プロモーション事業受託
株式会社アプリ 担当:植北・河野・藤田
TEL:06-6208-3456 MAIL:wakayama@a-pply.com

WAKAYAMA LIFE 検索
<https://www.wakayamagurashi.jp/>



申込先着30名様に
素敵なプレゼントを
進呈します!

詳しくは、
SNSにて発表します!
お楽しみに♪

暮らしに欠かせない食材を自らつくる

ナリワイとしての農家 収穫した野菜を提供するカフェ
多様なかたちで農に親しむ 生きがいのある暮らしとは

SPECIAL GUEST



くらみつ しゅんすけ
藏光 俊輔さん | 藏光農園

2011年京都府から日高川町に移住。
大学在学中から将来は農業を継ごうと決め、これからの農業は営業が重要になってくると考え、民間企業に就職。東京や京都で営業、経営企画、総務等の仕事を経て、2010年30歳の時に結婚し、2011年和歌山にUターンし就農。
「知っていることが自慢になる」農園を目指し、インターネットで自分で作った農産物を販売するほか、地域の子も達を対象にした寺子屋や地域を元気にする活動である御坊日高博覧会に参加するなど、地域づくり分野においても活躍中。



なんじょう のりこ
南条 紀子さん | 農家カフェ つくる

2015年東京都から古座川町に移住。
東京の編集プロダクションで15年間、雑誌の編集・ライターの仕事をしていたものの、自然と関わる仕事がしたい、イチからモノを作る仕事をしたいという思いが強くなり、農家になることを決意。1年間、神奈川県農業大学校に通った後、2015年に和歌山に戻り、就農。
「農を通して、人が集まる場所を作りたい」と、2017年に農家カフェを始める。カフェの調理担当、パン作り担当、畑スタッフの3人の女性とともに「農ある暮らし」を実践中。

会場アクセス

ふるさと回帰支援センター
〒100-0006
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階

ふるさと回帰支援センター
<http://www.furusatokaiki.net/access/>

[電車でお越しの場合]

JR「有楽町駅」から徒歩1分、
東京メトロ有楽町線「有楽町駅」
「銀座一丁目駅」から徒歩1分



予告

わかやま 移住相談会

2019.2/17(日) 16:30~18:30

詳細は決定次第HPで掲載します!

会場 東京交通会館8階
ふるさと回帰支援センター

随時更新中!

<https://twitter.com/wakayamagurashi>
<https://www.facebook.com/nagomigurashi.wakayama/>
<https://www.instagram.com/nagomigurashi.wakayama/>

お友達
大募集

